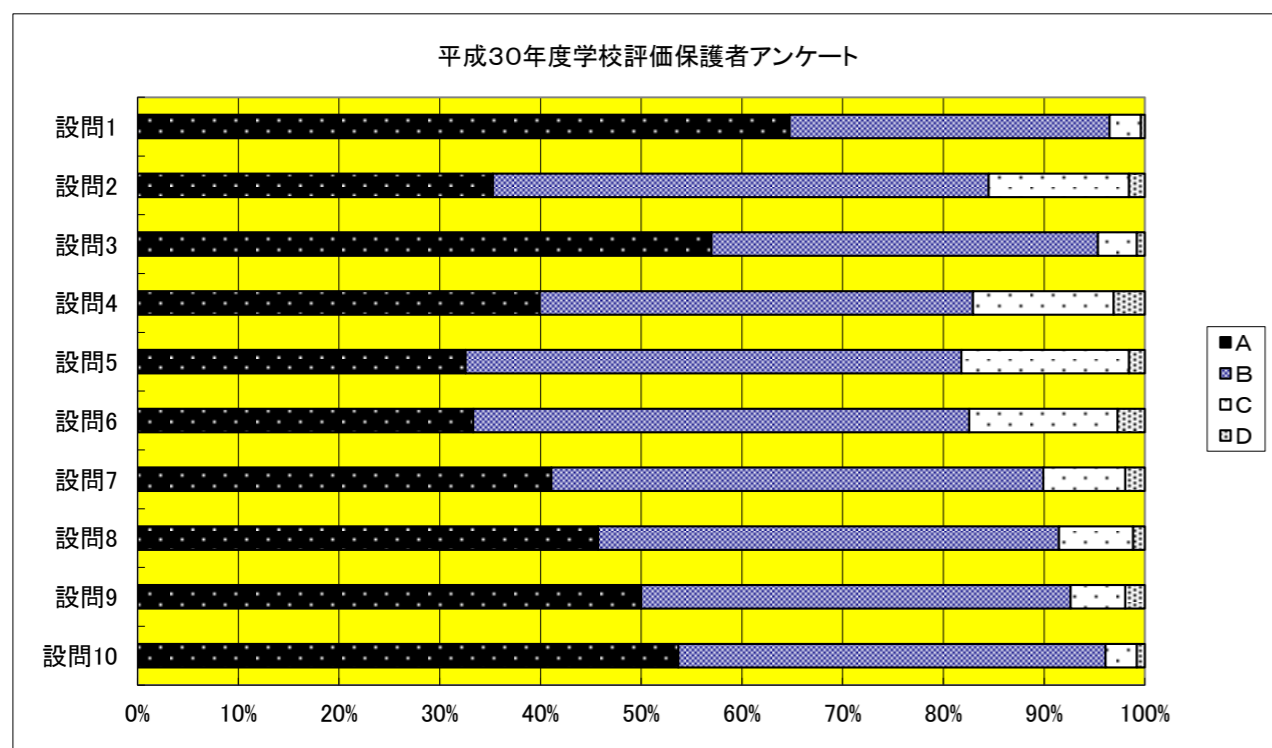


# 平成30年度学校評価保護者アンケート結果のお知らせ（裏面には児童アンケート結果があります。合わせてご覧ください。）

設問番号	評価項目	評価(1%未満四捨五入)				考察・今後の取組			
		A	B	C	D	A・・・良い	B・・・おおむね良い	C・・・もう一歩	D・・・努力が必要
設問1	子どもは学校に楽しく通っている。	65%	32%	3%	0%	休み時間、友だち同士誘い合っただけで遊んだり、男女やクラス関係なく関わったりすることができます。遊びだけでなく、教育活動全体について、学校が「楽しい」とみんなに感じてもらえるように、関わりが多い担任だけではなく、全職員で安心して過ごせる学級作り・学校づくりに取り組んでいきます。			
設問2	子どもは学習する内容がわかり、話をよく聴いたり自分の考えを書いたりしながら、意欲的に学習に取り組んでいる。(授業参観されたときの様子から)	35%	49%	14%	2%	1時間の学習の流れを子どもに伝えたり、聴き方や話し方を授業の中で練習したりすることで、自分の考えを書いたり発表したりすることに慣れ、友だちと関わり合いながら学習に参加できるようになってきました。個人の考えを大事にし、抵抗なく自己表現できるようにペア学習やグループ学習をどんどん取り入れていきます。			
設問3	先生は興味や関心を高める授業、板書や話し方を工夫してわかりやすい授業を行っている。	57%	38%	4%	1%	興味・関心のあることには粘り強く取り組んだり、目標があると友だちと協力して関わったりして積極的な姿が見られます。児童のA評価が80%を超えたのは、そういう姿をめざして教材研究を心がけた結果だと思います。今後も継続して学年会や研究会で学習指導について考える時間をとり、A評価が増えるように努めます。			
設問4	子どもは家庭学習の習慣が身につけてきている。	40%	43%	14%	3%	子ども達の実態に合わせて復習や学習の定着を図った宿題を課していますが、取組には多少差があるようです。学年に応じて、自主学習のやり方や内容について、アドバイスをしたり友だちの自主学習の内容を紹介したりして、マンネリ化しないように声かけをします。「紡ぐ(つむぐ)」の家庭学習をご確認いただき、家庭での取り組みをご支援ください。			
設問5	子ども達はあいさつや返事をしっかりしようとしている。	33%	49%	17%	2%	関わり多い身近な先生や友だちに対しては、元気よく挨拶ができるようになってきました。自分からはっきりした声で挨拶をする子どもの姿は、とても気持ちの良いものです。「気持ちが良い」ことを伝えて広めていこうと、教職員も進んで挨拶をしたり進んで挨拶できる子どもを認めています。家庭や地域でもよい挨拶には言葉で伝えてほめてください。			
設問6	子ども達は集団の生活のルールや約束を守り、規則正しい生活習慣を身につけ、意欲的に過ごしている。	33%	49%	15%	3%	廊下歩行や学校の遊び場のルール等、みんなが同じ基準で守ることができるように、あやふやな部分についてきまりを見直しました。ルールを徹底させると、かえって今までよりもケンカをしなくて楽しく遊ぶことができます。お互いに注意し合っ、安全に過ごすことができます。また、今年度は特に清掃に力を入れ「無言清掃」をめざしました。「集中して早く掃除が終わり、気づきの清掃ができる」という質の高い清掃になってきました。			
設問7	子ども達は相手を思いやる心が育ってきて、友達と仲良く学校生活を送ろうとしている。	41%	49%	8%	2%	素直な子ども達で、友だちの良い行動や頑張っている姿、変化の様子を敏感に感じ取ることができます。それを声かけや行動で伝えることができるように、教職員が遊びや学習活動の様子を見守ったり、帰りの会で子どもに発表させたりしています。保護者・児童共にA/B評価で約90%なので、思いやりの輪が広がっていると感ずきます。アンケートで「言葉遣いが気になる」というご意見があったので、友だちに対する言葉遣いにも注意したいと思います。			
設問8	学校は、子どもや保護者の話に耳を傾け、悩みの解決や子ども同士の関係づくりに努めている。	46%	46%	7%	1%	普段から心の教室をはじめ、保健室、校長室、職員室等、相談窓口を開いています。子どもが困っていることを話しやすいように「心のアンケート」をとったり「児童相談週間」を学期ごとに設定したりしています。必要に応じて教職員やスクールカウンセラー等の外部機関が対応できるように、学校体制づくりに努めています。いつでもお気軽にご相談ください。			
設問9	学校は学校での様子や計画をお便りやホームページ等で伝えている。	50%	43%	5%	2%	時季や学級により差はありますが、定期的に学校・学年・学級の情報や活動の様子を、正確に分かりやすくお伝えするように心がけています。子ども達の頑張っている様子が地域にも伝わるように、ホームページも随時更新していますので、ご覧ください。			
設問10	学校は、地域や保護者と連携、協力して教育を進めようとしている。(読み聞かせ、クラブや総合の時間等の講師、PTA活動)	54%	42%	3%	1%	地域・保護者の皆さんには外部講師、学校支援ボランティア、各種PTA活動、行事等々、日頃からご協力いただき感謝申し上げます。読み聞かせ、環境、丸つけボランティアのみなさんには定期的にご支援をいただいておりますが、さらに多くの方にご協力いただければと思います。お心当たりの方がいらっしやればお知らせください。(活動費については、上田市の「特色ある学校づくり交付金」を一部当てています。)			



平成31年1月28日

保護者様

城下小学校

学校評価保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。児童アンケートと合わせて結果についてまとめましたので、お知らせします。個々の考察については、設問ごとに成果・課題・今後の取組等を示しました。全体的に、数値については保護者よりも児童の評価の方が高めで、昨年度とほぼ同じでした。一つ一つの設問の割合も同様の傾向です。Aの評価(良い)が五割を切るものについては、少しでも改善されるよう取り組めます。

また、教職員の対応や学校環境、子ども達の様子へのお褒めの言葉やご意見につきましては、ありがたく受け止め、さらに信頼に応えられるようにしていきます。学年によって結果に違いがあるので、学年ごとに考察をして3学期の取り組みの指針としました。お子さんのよい変化や前向きな言動について、感想をお寄せいただければ今後の参考になります。

規則正しい生活習慣、元気なあいさつ、家庭学習の習慣等、学校だけでは身に付かないことも多く、保護者・地域の皆さんに支えられていることも多々あります。子ども達の笑顔のために、今後も気持ちをそろえて協力しあえるように、よろしくお願ひします。

